

## 既存試料・情報の院外提供に関するお知らせとお願い

鹿児島市立病院で保管されている既存試料・情報を、院外で実施される研究への利用のために、提供する件について、概要を以下に示します。対象に該当すると思われる方で、研究に関するお問い合わせや研究の対象となることを希望されない場合は、下記の担当医にお申し出ください。

研究課題名	胎児治療の全国登録システム確立に関する研究
研究を実施する研究機関と研究代表者	遠藤 誠之（大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻）
研究の概要	目的：胎児治療の全国登録システムを確立し、胎児治療が受けやすい体制を確立するために、胎児治療症例の全国の実態調査をすることを目的としている。 方法：胎児治療を実施している産婦人科医療機関46施設を対象に、出生前診断され前年1月から12月の1年間に胎児治療を行った症例について、全症例数に関するアンケート調査を実施する。
倫理審査	国立大学法人 大阪大学医学部附属病院 観察研究等倫理審査委員会で承認され、鹿児島市立病院では病院長から既存情報の院外提供の許可を受けて実施しています。
研究の対象	（対象期間・対象診療科・対象疾患） 2025年3月17日～2034年3月31日に出生前診断され胎児治療を行った方
提供する試料・情報	以下の胎児治療実施の有無、及び実施した場合の症例数・総回数 ・双胎に対するレーザー手術 ・胎児胸水に対する胎児胸腔穿刺、胎児胸腔-羊水腔シャント術 ・CPAMに対する嚢胞穿刺、胎児嚢胞-羊水腔シャント術 ・TRAP sequencelに対する血流遮断術 ・胎児貧血に対する胎児輸血 ・胎児膀胱穿刺、胎児膀胱-羊水腔シャント術 ・先天性横隔膜ヘルニアに対する胎児鏡下バルーン閉塞術 ・胎児重症大動脈弁狭窄症に対する大動脈弁バルーン形成術 ・EXIT術 ・胎児脊髄髄膜瘤に対する直視下修復術 ・その他の胎児治療 等
提供の方法	収集する情報項目に氏名や住所は含まれません。各胎児治療の実施の有無と実施した場合の症例数・総回数をシステムに登録します。データ提供に際しては特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います（web ページでの入力形式）。
お問い合わせ先・相談窓口	病院ホームページにおいて院外提供について公開し、問い合わせ等に応じて、患者さん等からのご希望があれば、その方の情報は研究に利用しないようにします。研究への使用の拒否の意思を表明されても、鹿児島市立病院における診療には全く何の影響もなく、いかなる意味においても不利益をこうむることはありません。 当院の責任者 氏名：前田 隆嗣 所属：産婦人科 連絡先：鹿児島市立病院 〒890-8760 鹿児島市上荒田町37番1号 TEL：099-230-7000（代表） FAX：099-230-7111